

◎市長（作野広昭君） 6月議会の一般質問がスタートし、一問一答がスタートしたわけでありまして、今議会、120項目を超える質問が予定されておると聞いております。真摯に120を超える質問に答えてまいりたいというふうに思っております。

それでは、最初の御質問にお答えしたいと思います。

災害時要援護者の避難支援策として、福祉避難所の指定についてありますが、高齢者、障害者など何らかの特別な配慮を必要とする方が安全に安心して避難生活を送られるよう、また、避難生活によって受けるストレスが少しでも緩和されるよう、福祉避難所の指定を進めるため、先進事例の調査や市内の社会福祉法人等に協力を求め、どのような施設が適切であるか、検討してまいりました。

今後につきましては、市内の社会福祉施設等の協力のもと、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、ケアハウス、障害者施設など入所系施設を中心に、スタッフやボランティアの確保、生活用品や食料の調達等、この受け入れ体制を含めまして各施設と協議し、現在、協定締結に向け準備を進めているところであります。

なお、福祉避難所の指定をした施設については、避難所とわかる表示をしていきたいと考えております。